



令和5年度 鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト
新ビジネスプラン作成セミナー & ミニワークショップ

受講料
無料

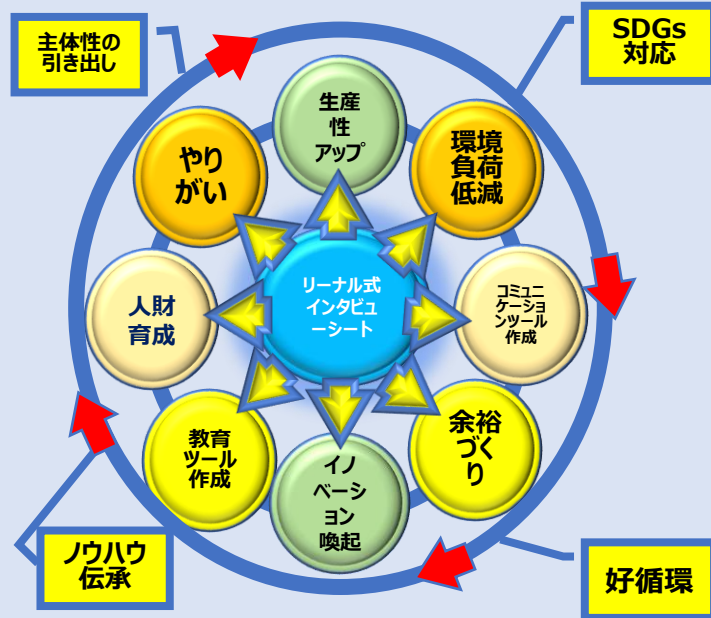
13の質問に答えて経営課題に向き合う

～業務の可視化から新規事業開発まで
今やるべきことを講師がアドバイス！～



提供 ©なりわいカンパニー <https://nariwai-kobe.com/?p=2601>

御社に「今必要なもの」がわかります！



- ◆ 講師は りそな総合研究所株式会社 リーナルビジネス部長 藤原明氏
- ◆ プログラムは 「本質的課題」をあぶり出し、解決へのサポートを行う
りそな総合研究所株式会社 リーナル式インタビューシートの解説と実践ワーク

【米子会場】

令和5年10月30日(月)
国際ファミリープラザ 3階 会議室A
(米子市加茂町2丁目180番地)
申込期限：10月26日(木)

【鳥取会場】

令和5年11月6日(月)
県民ふれあい会館 5階 講義室
(鳥取市扇町21番地)
申込期限：11月2日(木)

時間 10:00～15:00 (昼食休憩 1時間を含みます)

定員 各会場 10社 (1社2名での参加を推奨します。)

各自ノートPCをご持参ください。会場にてインターネットに接続しワークを行います。

今年度最後のチャンス！

- 本事業は厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」の採択を受け、地域に良質な雇用を産み出すため鳥取県が実施する事業（通称：地プロ）です。
- 事業の効果検証のため、利用企業は年2回の雇用実績調査にご協力ください。



地プロのご案内

◆ 本事業の対象者

製造業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、運輸業、郵便業及び情報通信業の分野等の指定業種事業者で、危機感を持って自社に向き合い、新規事業、新製品、新商品、新サービス等の開発に取り組む経営者層、事業計画の策定を行う中核人材、設計・企画担当者、管理職を対象とします。

◆ セミナー及びミニワークショップの内容

- 自社のビジネススタイル・経営課題に向き合えるリーナル式インタビューシートの導入効果を理解する。
- 導入効果の例として、ビジネスモデルの変革につながる業務プロセス可視化・仕組化などの必要性を理解する。
- インタビューシートの作成を通して、やりたいこと、やるべきことの具現化を行う。強みを生かせる市場や事業、外部パートナーを見つけ、事業プラン・行動プランを検討する。
- インタビューシートの作成により、業務プロセスのどこを可視化すべきか見出し、ビジネスモデルの変革、生産性の向上、人材育成、社員の働き甲斐を高め、新規事業へ取り組む余力を生み出すきっかけを探る。

講師紹介



りそな総合研究所株式会社

リーナルビジネス部長

ふじわら あきら
藤原 明 氏



大阪市立大学商学部卒業後、大和銀行（現りそな銀行）入社。りそなショックを契機とした、「新しい銀行像を創ろう！」という経営TOPIに応える形でREENAL（RESONA + EGIONAL）プロジェクトを展開。2007年8月米国国務省IVLP（国際・ビジター・リーダーシップ・プログラム）招聘。2014年りそな総合研究所リーナルビジネス部長。多くのケーススタディをベースにREENAL式手法を確立し、地域コミュニティ支援・企業・起業家支援を手掛け、5年間で500以上のプラン策定に関わる。現在、関西学院大学人間福祉学部・武庫川女子大学経営学部非常勤講師他多数兼務。雑誌『A E R A』では「日本を突破する100人」に選出。

▷▷ お申し込み方法 ◁◁

お申し込みは「とっとり電子申請システム（以下URL）からお願いします。

https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=9394

- お申し込みは「とっとり電子申請システム」のみで受付致します。
「とっとり電子申請システム」を利用できない場合は個別にご相談ください。
- 「雇用人材局のメールサービス」にもご登録をお勧めします。以下の情報をメールでお届けします。補助金の募集、セミナー開催、イベント案内、その他支援等、詳しくは、雇用人材局ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/koyou-jinzai/>



【とっとり電子申請システム】



【雇用人材局ホームページ】

【問い合わせ先】

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地 鳥取県商工労働部 雇用・働き方政策課（担当）米澤
電話：0857-26-8476 電子メール：koyou-hataraki@pref.tottori.lg.jp